■科 目 **歯科診療補助 I**

■講師名

猪島恵美子

Ⅱ部1学年

中期

15コマ(1コマ90分授業)

総時間 30 時間

講義 2 単位

■学修概要

歯科診療の補助を行える歯科衛生士になるために必要な基本知識をつけ、医療人としての心構えを理解 し、実習を行うことで技術と態度を修得する。

■授業目的、到達目標

- ・歯科衛生士が行う歯科診療補助の概念を説明できる
- ・歯科衛生士として必要な診療室の安全管理を説明、実践できる
- ・歯科医療における衛生管理ができる
- ・歯科診療における共同動作を実践できる

■授業方法

講義、実習

■教科書(書籍名·著者·出版社)

歯科衛生学シリーズ「歯科診療補助論」 医歯薬出版 歯科衛生学シリーズ「歯科機器」 医歯薬出版

■成績評価・講義上の注意

授業態度、実習態度、出席状況、提出物、定期試験の総合評価

■実務経験

一般歯科医院での歯科衛生士業務の実務経験があり、かつ歯科衛生士学校の専任教員として基礎実習の 担当を行っている。全国歯科衛生士教育協議会では教育委員を務めており、歯科衛生教育学会、歯科衛生 学会に所属している。

■授業計画(講義の流れ)

- 1 歯科診療補助の概要(歯科診療補助の業務内容と法的解釈、診療の補助とは)
- 2 医療安全(医療安全の概念とその対策、緊急時の対応)
- 3 │ 感染予防① (感染症の概念とその対策、スタンダートプレコーション、医療廃棄物)
- 4 | 感染予防② (滅菌消毒の定義とその方法、手指消毒、個人防護)
- 5 衛生材料の作製①(衛生材料とは)
- 6 衛生材料の作製② (衛生材料の作製方法)
- 7 共同動作① (共同動作の概念)
- 8 共同動作② (ユニットの名称と用途)
- 9 | 共同動作③ (ユニットの取り扱い、患者誘導)
- 10 | 共同動作④ (ポジショニング、ライティング)
- 11 共同動作(5) (器具の受渡し)
- 12 共同動作⑥ (バキュームテクニック)
- 13 口腔内診查① (医療面接、診査、情報収集)
- 14 口腔内診查②(口腔内診查)
- 15 定期試験 解答解説